

【支援企業紹介】 ②



## 株式会社 初駒

### 「食」というステージで 挑戦し続ける企業を

#### 速報! いわて特産品コンクール 受賞者決定!

④  
⑥  
専門展示会等  
出展費用助成事業の募集

⑥  
「青森・岩手・秋田 自動車関連技術  
展示商談会 in デンソー」開催報告

⑦  
いわてショーケースカーを活用し  
オートモーティブワールド2016で  
製品・技術・工法をPRしませんか?

⑧  
設備貸与制度のご案内

初駒の  
ミミがポイント!

ヘルシーで美味しいと評判の「旬菜食  
健ひな野」。ひじきの煮物やきんぴら  
などの和食から季節の総菜、そば、う  
どん、デザート等々ランチタイムだけ  
でも50食近い料理が並ぶ。少量ずつ  
色々食べられるスタイルは女性に圧  
倒の人気だ。

 **事業カレンダー**  
いわて産業振興センターに関連する事業紹介です

## 12月 [DECEMBER]

16日~18日 セミコンジャパン (東京都)  
17日 農商工連携及び地域資源活用に  
係る事業化セミナー (盛岡市)

## 1月 [JANUARY]

13日~15日 ネプコンジャパン2016 (東京都)  
13日~15日 オートモーティブワールド (東京都)  
未定 いわて加速器関連産業研究会

## 2月 [FEBRUARY]

4日~5日 とうほく・北海道 新技術・新工法  
展示商談会 (愛知県豊田市)  
23日 次世代モビリティ開発拠点プロジェクト  
成果報告会 (北上市)

# 技アリ!

いわての仕事録



1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

## 「食」というステージで 挑戦し続ける企業を

代表取締役社長  
今野敏博



### 【支援企業紹介】盛岡市 株式会社 初駒

#### 「わんこそばの店」から脱却 自然食ビュッフェで新顧客獲得

日本人の食生活を大きく変えてきた外食産業。しかし近年は嗜好の多様化や細分化により、苦戦を強いられている業態もある。このような中で移り変わる食の流行を見極め、いかに事業を継続していくかが、企業の命題といえるだろう。盛岡市内で、和食店「初駒」をはじめ「旬菜食健ひな野」「旨いとかつ あけと」「自然派総菜 八角箸」を経営する株式会社初駒も、そんな外食産業の趨勢を乗り越えてきた会社である。

初駒といえば「わんこそばの店」として有名だ。昭和35年、盛岡バスセン

ターの2階に開業した1号店は、当時の観光ブームやわんこそばブームを追い風に成長していく。だが平成に入り、2店目の出店を果たした平成8年頃から状況が変化。「バブルが弾け、観光客が著しく減少した。わんこそばありきの経営から脱却し、業態の転換にも迫られたのです」。創業者、そして現会長の歩みを振り返って話す今野敏博社長。平成18年には自然食に特化した「ひな野」を開店するも、知名度がなく苦しい時代が続いたと続ける。

「周りは心配しましたが、会長は『ひな野はこれからの店だ』と信じていた。その後、中国の食品偽装事件などもあり日本人の意識が変化、食の安

時代に合わせ変化してきた日本人の食スタイル。「わんこそばの店」としてスタートした株式会社初駒も、今や多様な業態の店舗を抱えている。次の展開について、今野敏博社長のビジョンと夢を伺った。

#### 【いわて産業振興センター活用事例】

新店舗「ひな野 津志田店」で設備貸与制度を利用。今後はセンターと若手経営者を繋ぐような勉強会の実施を希望、また雇用育成など就業に繋がるような制度があれば利用したい

全や品質などの『価値』が重視されるようになったのです」。

それに呼応して、「ひな野」は知名度も売上も上昇していった。

#### 時流に合わせた店舗展開を実施 スタッフからも愛される会社に

平成26年には、「ひな野」のノウハウを応用した総菜店「八角箸」が市内の百貨店「Nanak(ななっく)」内に開店。そして今年8月には市内津志田に「旬菜食健ひな野」の2号店も開店、和食を軸に豊富なメニューと店内調理にこだわったビュッフェ形式は1号店同様に女性客から支持を得ている。

そんな同社で次の主軸となりそうな事業が、平成23年に開店した「旨いとかつ あけと」に象徴される“小さな店”だ。現に手軽に定食メニューを味わえる同店は、サラリーマン層にすでに浸透している。

「実は40席程度を数人のスタッフで回す店は、小規模で売上を上げていくにはベストバランスで、大手牛丼チェーン店などでも取り入れられています。大型店やフランチャイズではなく、自分たちで経営する小さな店づくりに取り組んでいきたい」。そのために、今野社長が重視するのがチームづくり。「スタッフと一緒に会社の将来ビジョンを描き、皆が『初駒に勤めてよかった』と思えるような会社になりたい」

と熱を込める。

現会長は3年前、61歳という年齢で勇退。現在は初駒本店のある市内八幡町の活性化を目指す「もりおか八幡界限まちづくりの会」の会長として、八幡ぼんぼこ屋台村の実施など忙しい日々を送っているという。「会長がやりたかったのは、人が集まり、互いに必要とされる嬉しさを作りだすこと。この会社も、お客様からもスタッフからも愛されるような存在になればいい。それはきっと、会長の取り組み町づくりと同じくらい、気持ちがいい事だと思う」。

町も会社も「人」ありき。業態は変化しても理念は受け継がれていく。

#### チャレンジ精神にあふれたチームづくりが鍵

会社は経営者だけのものではありません。スタッフからの「こういう店を作ってみよう」という声も大事にして、誰もが勝負したい時に勝負できるような環境づくりをしていきたい。それが働くことへの意義ややりがいにも繋がると感じています。

#### 技アリ!ポイント

#### 企業データ

会社名 株式会社 初駒  
本社 盛岡市八幡町10-21  
電話 019-651-7184  
代表者 今野 敏博

創業 昭和35年(1960)4月  
従業員 67名  
業種 一般飲食店、仕出し弁当、土産販売  
URL <http://hatsukoma-group.com/>

# いわて特産品コンクール 受賞者決定!

主催/いわての物産展等実行委員会・岩手県

9月10日(木)と11日(金)、岩手県工業技術センター大ホールを会場に「いわて特産品コンクール」が開催されました。

岩手県内で製造される優れた食品、工芸品・生活用品を審査し、県産品の知名度向上につなげようというもので、昭和48年に「特産品コンクール」第1回が開催されてから、今年で43回目となりました。

希望郷いわて国体・岩手大会開催を来年に控えた本年は、「希望郷いわて国体土産品部門」を新設し「食品部門」「工芸品・生活用品部門」の3部門でコンクールを開催しました。希望郷いわて国体土産品部門には44社98点、食品部門には51社90点、工芸品・生活用品部門には31社71点、あわせて延べ126社259点の出品がありました。

審査員として、中里治氏・(株)高島屋 宣伝部東京店販売促進室、村田俊也氏・(株)川徳 食品部食品一課課長(食品部門の審査)、佐藤裕子氏・(株)かわとく壱番館 内丸店店長(工芸品・生活用品部門の審査)、長澤由美子氏・岩手県産(株) 販売推進部商品開発課課長、伊藤良仁氏・(地独)岩手県工業技術センター 食品技術部部长、有賀康弘氏・(地独)岩手県工業技術センター デザイン上席専門研究員の以上6名が、厳正に審査にあたりました。

また、食品表示アドバイザーの山口廣治氏・(有)応用栄養学食品研究所 代表研究員に食品表示の指導をいただきました。

特産品コンクール入賞者には賞状、表彰楯のほか、副賞特典として新聞媒体(岩手日報)による受賞PR広告の掲載や、商品貼付用シールが贈られます。

また、出品商品は「PRパンフレット」へ掲載されます。このパンフレットは、岩手県アンテナショップ(東京銀座「いわて銀河プラザ」、福岡「みちのく夢プラザ」)に配置されるほか、各種物産展や商談会でも配布されます。



## ◆ 特産品コンクール受賞商品 ◆

[希望郷いわて国体土産品部門]	[食品部門]	[工芸品・生活用品部門]
<p><b>呑んべえ漬</b> ハコショウ食品工業(株)[花巻市]</p>	<p><b>山ぶどうの新芽のピクルス</b> ワイルドグレープファーム[八幡平市]</p>	<p><b>和洋服ほうき</b> (有)高倉工芸[九戸村]</p>

## ◆ 特産品コンクール受賞商品 ◆

[希望郷いわて国体土産品部門]	[食品部門]	[工芸品・生活用品部門]
<p><b>酒ヶキ酔仙</b> 菓子工房おおうらや[大船渡市]</p>	<p><b>季節野菜の平麺ばすた</b> (バジル) ひころいちファーム [陸前高田市]</p>	<p><b>さんさ風鈴</b> (株)幸呼来Japan [盛岡市]</p>
<p><b>サクラ染タオルハンカチ</b> さくら染家 和の衣さとう [北上市]</p>	<p><b>フルーツほおずき</b> ほおずきんちゃんドリンク [南早野商店][岩泉町]</p>	<p><b>K18PG 紫雲石ジュエリー(連)</b> ニッコロ・ファインメック(株) [一関市]</p>
<p><b>八幡平の樹氷</b> (株)花月堂[盛岡市]</p>	<p><b>のだ塩</b> サンマめしの素 [株]長根商店 [洋野町]</p>	<p><b>滝浦絞りのゆかた反物(市楽柄)</b> 南染屋たきうら [花巻市]</p>
<p><b>いわての物産展等 実行委員会会長賞</b> <b>亀甲織 シオリ</b> しずくし麻の会 [早石町]</p>	<p><b>いわての物産展等 実行委員会会長賞</b> <b>おばあちゃんの南部スープ</b> (株)小松製菓[二戸市]</p>	<p><b>いわての物産展等 実行委員会会長賞</b> <b>八幡平地熱染色裂織バッグ</b> 「いわての旅・海」特定非営利活動法人ハックの家 [田野畑村]</p>
<p><b>平泉黄金バウム</b> (株)フルージュ[花巻市]</p>	<p><b>ジンジャエール</b> 大西ファーム(株)[二戸市]</p>	<p><b>草木染和紙のテンガロンハット3種</b> 南東山製紙[一関市]</p>
<p><b>三陸宮古の極ほやの塩辛</b> 山根商店[宮古市]</p>	<p><b>釜石かまだんご</b> 釜石振興開発(株)[釜石市]</p>	<p><b>漆絵ワイングラス 富士赤富士ペア</b> 南丸三漆器[一関市]</p>
<p><b>LiqueurSweets</b> いちごみるく 赤武酒造 [盛岡市]</p>	<p><b>お椀付盛岡冷麺 WR</b> (株)小山製麺[奥州市]</p>	<p><b>手づくり梅ジャム</b> 岩手県立花巻農業高等学校 [花巻市]</p>
<p><b>和洋服ほうき</b> (有)高倉工芸[九戸村]</p>	<p><b>ヨーグルトにかけるとお醤油</b> 株)湯田牛乳公社[西和賀町]・佐々長醸造(株)[花巻市]</p>	<p><b>南部小桜組花緒</b> 南組羅人[盛岡市]</p>
<p><b>呑んべえ漬</b> ハコショウ食品工業(株)[花巻市]</p>	<p><b>山ぶどうの新芽のピクルス</b> ワイルドグレープファーム[八幡平市]</p>	<p><b>JOIN (コバリオソ酒器)</b> 南エムテック[釜石市]</p>

## 特産品コンクール受賞商品販売会

特産品コンクールの受賞商品を展示販売する予定です。お手にとってご覧いただき、お買い求めください。

【場所】盛岡市菜園「パルクアベニュー・カワトク」 【時期】平成27年10月17日(土)～11月4日(水)



# 平成27年度 設備貸与制度のご案内

長期

5年～10年

低利

年1.3%～1.7%

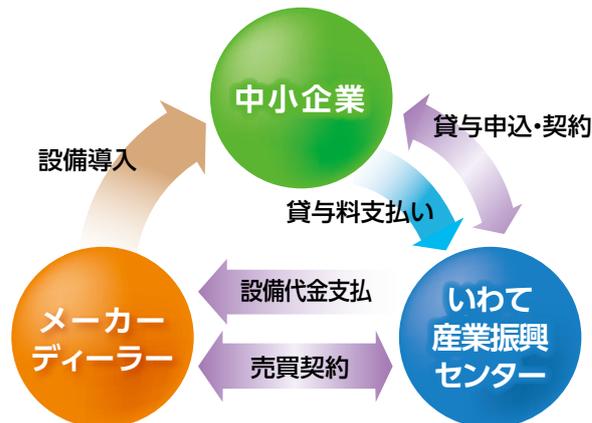
(固定金利)東日本大震災で直接被災した企業は更に-0.1%

無担保

金融機関融資と別枠です

## 制度のしくみ

この「設備貸与制度」は、岩手県内の中小企業の皆様が必要とする機械、設備をセンターが購入し、長期・低利で貸与する公的制度です。



区分	設備貸与(割賦販売)	リース
対象企業	県内に事業所・工場を有する中小企業 (企業組合・協業組合含む)	県内に事業所・工場を有する中小企業 (企業組合・協業組合含む)
貸付期間	5年～10年 (導入設備耐用年数上限) (右記条件3を満たせば10年以内で2年延長可能)	5年～10年 (導入設備耐用年数上限) (右記条件3を満たせば10年以内で2年延長可能)
貸付限度額 (消費税含む)	100万円～1億円 (右記条件1を満たせば2億円)	100万円～1億円 (右記条件1を満たせば2億円)
対象設備	設備(建物を除く)	汎用設備(中古・車両を除く)
保証金	貸与額の10% (右記条件1を満たせば5%) (最終償還時に返済)	——
利息 (貸与損料)	年率1.30%～1.70% (固定金利) (お申込企業様の財務内容により決定) (右記条件2を満たせば-0.1%)	——
リース料 (月額)	——	5年=1.867%(参考) 7年=1.389%(参考)
連帯保証人	法人:代表者1人 個人不要(経営者保証ガイドラインに準拠)	

※運賃・取付工事は貸付の対象となりますが、建物部分・基礎工事は対象外です。  
一部、対象とならない業種、設備がございますので詳しくはセンターにお問合せ下さい。

### 条件1

- ①中小企業新事業活動促進法に基づく計画認定企業(経営革新・異業種連携)
- ②中小企業地域資源活用促進法に基づく事業計画認定企業
- ③農商工等連携促進法に基づく事業計画認定企業
- ④いわて希望ファンド、いわて農商工連携ファンド採択企業
- ⑤自動車関連産業企業
- ⑥加工高に対する県内企業への外注比率が10%以上の企業
- ⑦県内企業5社以上に下請発注している企業
- ⑧県内企業への下請発注額が1,000万円以上の企業
- ⑨今回の設備を設置することで⑥～⑧のいずれかに該当する企業

※上記のいずれかの条件を満たせば、2億円まで貸付及び保証金5%対応可能

### 条件2

東日本大震災で設備又は事業所が被災し、市町村等が発行する罹災証明書等の発行を受けている中小企業

※上記の条件を満たせば、適用利率から0.1%の引下げ及び据置期間2年の対応可能

### 条件3

商工会及び商工会議所を経由して申込をした企業

※上記の条件を満たせば、10年以内において、返済の基準となる耐用年数の期間について2年を超えない範囲内で延長すること可能

お問い合わせ

総務・金融グループ

☎019-631-3821 FAX019-631-3830  
http://www.joho-iwate.or.jp/setsubi

(公財)いわて産業振興センター広報誌

産業情報いわて

2015年10月25日

発行/公益財団法人 いわて産業振興センター

〒020-0857 盛岡市北飯岡2丁目4-26(岩手県先端科学技術研究センター2F)

TEL.019(631)3823

E-mail joho@joho-iwate.or.jp URL http://www.joho-iwate.or.jp/

編集印刷/川嶋印刷株式会社



この冊子は地球に優しいベジタブルオイルインクを使用しています。